活水高等学校
活水中学校
No.56
2025年
5月7日

活ける泉

年間聖句
願いと祈りと執り成しと感謝とをすべての人々のためにささげなさい。
テモテ　2章1節

困難は希望に

校長　石村　直義

5月、新緑をわたる風が心地よい季節というのが日本の四季の情緒でしたが、昨今の地球温暖化、それを通り越して日本の亜熱帯化とも言える状況が進む中、まだ慣れない暑さのニュースが聞こえてきます。

新入学、新学年が始まってひと月、皆さんの学校生活はどうでしょうか。最近はあまり耳にしなくなりましたが、この時期に心も体もどうも順調ではない状況を「五月病」と呼んで案じていました。4月の年度当初、希望をもって新しくはじめたものの、ひと月過ごしてみてうまくいかない、期待が外れた、早速壁にぶつかっている等、ふさぎ込むことがある。なるほど、周囲の環境は必ずしも自分の思い通りとは限りません。高い理想を描いたものの、なかなかそれに向かった状況に無い、話を聞いてみると、その憂慮は無理もないという事もあります。

しかし、元気を取り戻してください。理想を掲げたあなたは決してふさぐ必要はありません。とんとん拍子に進むことはなくても、かならず前進はしています。足踏みは、次なるエネルギーの充電期間とも言えます。ちょっと足を止めて、振り返ったり周囲を見渡したりして次の一歩を準備し、踏み出すことができるのです。

昨年度の話になりますが、推薦受験のために面接指導を担当していた高校Ⅲ年生が、受験直前に校長室にやってきました。「受験に行ってきます！」と元気な挨拶かと思って顔を合わせると、これまで見たことが無い思いつめた表情で、目も潤ませています。「受験に行くのだがとても不安だ、どうしたらいいのだろう」と、次第に涙をポロポロこぼしながら話します。もちろん、受験前の不安は誰にでもあることです。本人もそれをわかったうえで、しかし自分でどうしようもないのです。これまで自分が準備してきたことを落ち着いて表わしてきてくださいと励まし、お祈りして送り出しました。その後、めでたく合格通知が届き、喜びを共にさせていただきました。

希望に向かっていく一人ひとりの歩みを優しい目で見守り、共に歩んでくださる主イエスがいらっしゃいます。ときには疲れた者を背負って進んでくださる方です。

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。」
（マタイによる福音書11章28節）

全ての困難を、復活の出来事（イースターの恵み）によって希望へと変えてくださるのです。

5月行事予定

5（月）こどもの日
6（火）振替休日
7（水）月曜日の授業
12（月）中間考査
中学（13日まで）高校（14日まで）
14（水）中学特別行事
15（木）新入生眼科耳鼻科検診
中学生徒総会⑥
16（金）花の日礼拝
19（月）生徒健康診断①
20（火）ギデオン聖書贈呈礼拝
21（水）キリスト教講演会
二次検尿１
22（木）高校生徒総会⑥
生徒健康診断②
23（金）中学英語暗唱大会
24（土）英検一次
25（日）教会出席日②
26（月）中高総体関連40分授業（～5月30日）
28（水）二次検尿２
29（木）中高総体壮行会
30（金）高総体開会式（午後授業カット）
31（土）高総体

6月行事予定

1（日）高総体
2（月）代休
7（土）中総体
高Ⅲ模試・看護医療模試

ようこそ！　活水へ　2025年入学式

4月8日（火）晴天に恵まれ、校庭の桜も今年は長く咲いていたので桜のトンネルで迎えられた新入生中高合わせて102人は少し緊張した面持ちで入学式に参加しました。

初めてのキリスト教の礼拝形式に戸惑いを見せながらも讃美歌を歌い、聖書の言葉を聞き、校長や院長からの式辞・祝辞に耳を傾け、職員紹介後、校歌を歌って退場して入学式が終わりました。式後にはクラスごとの記念写真を撮り、活水での新しい第一歩を踏み出しました。（平野智也）

新任の教員紹介

○北見さとみ先生　（宗教主任・聖書科・YWCA顧問）

長崎は初めてで不安なことも多いですが、一緒に働く先生方に助けられ、また笑顔の素敵な生徒たちに励まされる毎日です。私は12年間韓国で働いていましたので、韓国語の授業も担当しています。誠実に働いていきたいと思います。잘 부탁드립니다(韓国語で「よろしくお願いします」)

○菅のの香先生　（中２担任・国語科・写真部顧問）

私は2016年に活水高校を卒業し、昨年度まで東京の学校に勤めていました。思い出がたくさん詰まった母校に教員として戻ってくることができて、嬉しいです。何より、優しくて一生懸命な生徒の皆さんとの出会いに感謝しています。既に授業も始まっていますが、毎時間いろんな発見があり、これからの学びがとても楽しみです。よろしくお願いします。

○内田賢先生　（高３副担任・数学科・ソフトテニス部顧問）

私は山里小学校→山里中学校→長崎西高校→長崎大学教育学部と、長崎と共に過ごしてきました。去年は東長崎中学校に在籍し、数学の講師をしていました。まだまだ未熟ものですが、活水学院では生徒一人一人と向き合い、みんなと一緒に私も教育について深く学んでいこうと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

○古田匠紫先生　（中学副担任・数学科・卓球部顧問）

私は中学時代に担任をしてくださった先生にあこがれて教員を目指しました。その先生は生徒一人一人の個性を認めてくれるような先生でした。小学生のころまでは何にも熱中できていなかった私でしたが、先生の言葉を聞いて頑張れることを見つけ、取り組むことができるようになりました。私も生徒の個性を尊重し、自信を与えられるような教員を目指したいです。

○長尾初音先生　（高２副担任・英語科・英語部顧問・バドミントン部副顧問）

私は活水高校の卒業生ではありませんが、活水と同じキリスト教主義の女子校の出身です。初めて活水生の皆さんにお会いした時、キラキラした笑顔で元気に挨拶をしてくれたことがとても印象的です。皆さんのその笑顔を守っていくことができるよう、精一杯頑張りたいと思っております。よろしくお願いします。

○安元和愛先生　（高１副担任・英語科・中学放送部顧問・平和学習部副顧問）

私は中学から大学まで活水で過ごし、今年で活水１１年目となります。４月１日、教員として活水に戻ってきた訳ですが、６年間過ごした校舎に戻ってきたときには我が家のような安心感がありました。初めてのことばかりですが、みなさんが安心して楽しく学校生活を送れるような環境を作っていきたいです。よろしくお願いいたします。

○山口愛未先生　（養護教諭）

私は、2019年に活水高校を卒業した後、活水女子大学健康生活学部子ども学科で養護教諭の免許を取得しました。昨年までは公立で2年間養護助教諭として勤務してきました。ご縁があり、母校で夢の養護教諭として勤務することができ、とても感慨深い気持ちです。活水中高の生徒達の安心・安全な学校生活のため、精一杯尽力していく所存です。よろしくお願いします。

ようこそ活水ファミリーへ

新しく中学１年生と高校１年生の仲間を迎え、４月２１日（月）にスタジアムシティのハピネスアリーナで歓迎行事を行いました。今年は保護者の方々にもご参観いただき、吹奏楽部による迫力ある演奏やマーチング、キレッキレのダンス部の演技や華麗な新体操部の演技を鑑賞したり、生徒会のゲームで盛り上がりました。昼休みはアリーナの中でお弁当やおやつを食べたり、シティ内でラーメンやポテトを食べたり、テラスでおしゃべりをしたりして楽しい時間を過ごしました。（五貫俊子）

吹奏楽部・新体操部・ダンス部による歓迎に盛り上がりました

アリーナやフードコートで昼食を食べました！

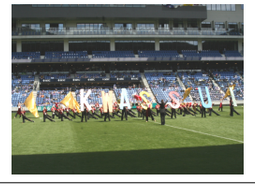
生徒会歓迎行事
先輩からのプレゼントのネックレスや楽しいゲームと忘れられない一日になりました。

セレブリティーミレニアム号コンサート

３月２２日（土）松が枝埠頭国際ターミナルにて、観光船の欧米系のお客さま約４０００人をお見送りする演奏をしました。司会も全て英語、また曲目も「オールディーズ」「星条旗」「ドリームガールズ」などの曲の中に和太鼓を使う「祭り」なども入れ演奏をしました。大変反応が良く、岸壁を離れてからも沢山沢山手を振っていただきました。今回も部員にとって大変貴重な国際交流が出来ました！
（杉町たまみ）

Vファーレン長崎 応援演奏

４月１３日（日）、ピーススタジアム長崎のピッチでマーチングを披露いたしました。初めての試みで戸惑うばかりでしたが、本番はサポーターの皆様の声援もいただき感謝しました。また、選手入場も演奏させていただきました。選手達を間近で見られたことで演奏後の応援に、より熱が入りました。本当に貴重な経験をさせていただいた１日になりました。
（杉町たまみ）



2025年度 学院聖句

「そこで、まず第一に勧めます。願いと祈り執り成しと感謝とをすべての人々のためにささげなさい。」　テモテへの手紙一２章１節

これが今年度私たちの学院に与えられた聖書の言葉です。「祈って何の役にたつのか？」と思うことがあります。しかし大切な人が苦しんでいたら祈らずにはいられません。困難な事柄に立ち向かう時、祈らずにはいられません。私たちが共に祈れば必ず状況は変わります。それが祈りの力です。そこに感謝が生まれてきます。
（北見さとみ）

高Ⅲ進路説明会～将来を見据えて～

４月１０日（木）、進路説明会を実施し、㈱さんぽう講師の宮本賀世子先生から「進学に関するお金の話」についてもお話を聞きました。

最終進路を決めた時期について、本校では約63%の生徒が高校３年生と答えています。これからの４か月間が進路を決める上でとても大切な時期になります。進学先によって大きく学費も異なります。ご家庭でもお子様と一緒に、ぜひ、話す機会をお持ちください。
（古田雄介）

オリジナルトートバック！

活水オリジナルトートバッグデザインコンテストで最優秀賞を受賞した川田さん（高Ⅲ）の作品がバッグになりました。

とてもおしゃれでかわいいデザインに仕上がりました。

今年も購買部で販売しますので、生徒のみなさん、ぜひご購入ください。プレゼントとしてもおすすめです。
（奥田牧子）

ワクワクまるごと活中体験が始まりました！！

４月１９日（土）、「イースターってなに？」を皮切りに「まるごと活中体験」が始まりました。その他にも、新体操、サッカーの部活動体験や平和学習、缶バッジ制作や夏休みの自由研究など多くの体験があります。また、kwassuiジュニアブラスも計画しています。詳しくはHPをご覧ください。ぜひ、親子で一緒に本校の活動を楽しんでみませんか。　（江上晴香）

○部活動体験（サッカー・新体操）
　サッカー部：5/10（土）、7/6（日）、
　　10/11（土）11/8（土）
　新体操部　：7/6（日）、9/13（土）、
○缶バッジ制作　5/10（土）、6/7（土）、
　　7/26（土）、10/11（土）
○ロイロノートで充実した夏休みへアプローチを：
　　6/7（土）
○コーラス体験：6/14（土）
○夏休み自由研究：7/26（土）
○親子で平和学習：8/2（土）
○親子でクリスマス：11/15（土）
○Kwassuiジュニアブラス
　6/7（土）、7/6（日）、8/8（金）、
　9/13（土）、10/25（土）、11/1（土）、
　12/13（土）、12/26（金）、12/27（土）

お申込みはここから！

大会等成績

＜弓道部＞
長崎市長・市議長楯争奪弓道大会
　高校生の部　女子個人　優勝　中山　梨優

長崎県高等学校弓道選手権大会
　女子団体の部　２位
　（田邉・川田・土肥・山中・中山・深江・白磯）

国民スポーツ大会強化選手指定書
　川田心晴・中山梨優

オリンピックアスリート等特別強化事業
　強化選手指定書　中山梨優

＜新体操部＞
高校　ジュニアスポーツ推進事業強化校

中学　L'ecrinCup 種目別中学フープ　7位

＜バレーボール部＞
長崎地区高等学校バレーボール春季大会　3位

＜個人＞
Pia-Conﾋﾟｱﾉｺﾝｺﾙﾃﾞｨｱin西日本大会
　連弾部門　最優秀賞　髙野萌々香

（岩永崇史）